

(昭和41年7月14日 第三種郵便物誌)

(1) 2011年(平成23年)8月5日

全信中協、全信組連、東北協会と東京都協会

プロジェクト結の活動を支援
官民連携の
コンソーシアム

文科科学省
で立ち上げ 被災地の復興と子供の教育

被災地のコミュニティ復興 大震災の被災地の復興には、人々によって結成された。石巻市を
興や、子どもの学び・遊び これまでにない努力と時間 官民連携には地方自治体
をみんなで支える官民連携 がかり、行政だけあるいは 各地の教育委員会、日本
コンソーシアム「プロジェクト結」の活動に、は企業だけ、NPOだけで フィランソロピー協会を
は決して成し遂げられるも じめ多くの社会福祉・教育 非日常支援(エンターテイ
信組業界でも賛同団体とな のではなく、個人・NPO 関連団体、民間企業、NP
つて、活動資金を提供する ・企業・行政などの枠を越 O法人が名を連ねる。
など支援活動を行っていく えて、志によって結びつ 主な活動としては①「み
ことになった。 いた「チーム日本」が今ほ んなの場合「くり」を中心と
プロジェクト結(長尾彰 ど求められている時はない した日常支援(学び・遊び
理事長)特定非営利活動法 として本年五月、文部科学 のノウハウや道具、教材を
人EFC代表)は、東日本 省の呼びかけに集まった 毎週派遣するボランティア

を通じて提供し、石巻市を 中心に活動を始め他の被災 地域に活動を広げていく、
を通過して提供し、石巻市を 中心に活動を始め他の被災 地域に活動を広げていく、
を行う非営利法人。世界規 模で活動し、日本でもこの
五年で8回のジャパンツワ ーが催され、二万人以上の
子どもたちに「生きる勇気 と情熱」を与えてきた。

信組業界のプロジェクト 結への支援は、直接的には このヤングアメリカンズ東 北支援プロジェクトへの支 援が契機となり、業界を代

も向けプログラムの開発・ 運営等を行うNPO法人 「じぶん未来クラブ」(佐 野一郎代表)が米国の「ヤ ングアメリカンズ」と連携 し、東北支援プロジェクト の実施も決めている。ヤ ングアメリカンズとは歌と踊 りのワークショップ共同 作業を通して音楽の教育 を行う非営利法人。世界規 模で活動し、日本でもこの 五年で8回のジャパンツワ ーが催され、二万人以上の 子どもたちに「生きる勇気 と情熱」を与えてきた。

表して全信中協(中津川正 裕会長)、全信組連(内藤純 くに)にした。 コンソーシアムでは賛同 団体の支援が現地の人々に 伝わるよう全手で広報する としており、ヤングアメリ カンズのスタッフやシャ ンに参加していきたい考えだ。